


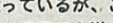




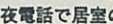

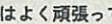



## バスラ日誌(3月11日)

1 とても暑がりの私は、エアコンをつけて涼しい風を浴びながら仕事をするのが好きだ。ところが、隣の席の伊軍連絡官はエアコンの風が嫌いらしい。彼は既に我々の名前を覚えていて、エアコンのそばに座っているやに「、エアコン止めて。」 エアコン止めて」と直ぐに訴える。がいなくなると、私はすぐにスイッチを入れる。国際問題に発展しないように気を遣っているが、これから暑くなっていくので心配だ。でも、彼とはとても仲がいいので、そのうち日本からドテラでも送ってもらってプレゼントし、ガンガン冷房を効かせたいと思っている。

2 現在R&R中のは、予定通りいけば今日、奥様と久しぶりの再会を果たしているところである。バスラにいる時には、通信・兵站関係、空輸調整等を担当して頑張ってくれていたが、真面目な顔をして面白いことをするので、よく笑わせてもらった。睡眠時間を十分とらないとろれつがまわらなくなるくらい寝ぼけるので、夜電話で居室のに連絡すると、話を通じさせるのに時間がかかって困ったこともある。しかし、どこか憎めない、得なキャラクターを持ち、先輩を差し置いて十分な睡眠時間を確保しつつマイペースで業務を遂行してきた。彼の辞書にはストレスという文字は無いだろうと思っていたが、そのわりにはいつも疲れているので、先輩への気遣いから気苦労が多かったのかもしれない。でも、私が彼に入れてあげたコーヒーの回数は、彼が私に入れてくれた回数の4、5倍にはなと思う。

今頃奥様に気を遣いながら、実はその数倍の心遣いを受けて楽しく過ごしていることだろう。私も彼ぐらのんびりした性格に生まれていたら、まだ髪の毛があっただろうなあ。が無事にバスラに戻ってくる日を楽しみに3人で彼の帰りを待っている。(彼は休暇が終わらないでくれと祈っているだろうが・・・) 注：受けを狙って少々誇張しました。はよく頑張っています。

3 本日、快晴。バスラ3名、極めて健康。

()